

第1回糸満市総合教育会議 議事録（要旨）

- 1 開催日時 平成27年6月25日（木）午後4時～午後5時
- 2 開催場所 糸満市役所5-d会議室
- 3 出席委員
糸満市 市長 上原 裕常
教育委員会 教育委員長 久保田 暁
教育委員 稲嶺 初江
教育委員 吉川 朝昭
教育委員 神村 逸子
教育長 上原 武
- 4 事務局及び
関係部局
市長部局 企画開発部長 阿波根 庸伸（司会）
経営管理係長 伊敷 茂雄（事務局）
教育委員会 総務課長 福元 信美
総務係長 新垣 研
- 5 協議事項
(1) 糸満市総合教育会議の運営について
・糸満市総合教育会議設置要綱（案）について同意
・糸満市総合教育会議の傍聴に関する要領（案）について同意
(2) 糸満市教育大綱について
・次回までに大綱案を準備し、協議を行うことで同意
- 6 意見聴取者 なし
- 7 協議の概要
○開会
○市長あいさつ
○協議事項
(1) 糸満市総合教育会議の運営について
[事務局] （糸満市総合教育会議設置要綱及び糸満市総合教育会議の傍聴に関する要領について説明（冊子1p～4p））
[教育委員長] 設置要綱第3条の構成員は、市長と教育委員会となっているが、教育委員会ではなく、教育委員でよいのか。
[事務局] 法の規定どおりに教育委員会とし、合議体を表しています。

[市長] 設置要綱第2条に規定されている大綱の策定についての位置づけはどうか。
[事務局] 大綱の策定は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に定められています。

[神村委員] 公開する中で、協議の途中で公開することがふさわしくないと
なったときはどうするのか。

[事務局] 市長の権限において、途中で非公開にすることは可能です。

[市長] 傍聴人要領第4条第6号の「議事運営に支障となる行為」となっているが、どこまでなのか。何もいわなくても悪意をもって傍聴する場合などは退席させる判断がしにくい非公開とする目安はどこなのか。

[教育委員長] 非公開については特に個人情報に関して想定されていると思うがどうか。

[事務局] このあたりの基準については、詳細な情報がわかりましたら市長と教育委員会に資料をお渡しします。

[市長] 教委会議傍聴規則などとの関連はあるのか。

[事務局] 糸満市教育委員会会議傍聴人規則と糸満市議会傍聴規則を参考にしました。

[教育委員長] 基本的に公開ということか。

[事務局] そのとおりです。

[事務局] 糸満市総合教育会議設置要綱及び糸満市総合教育会議の傍聴に関する要領について、この内容でよろしいでしょうか。

[出席委員] (全員同意)

(2) 糸満市教育大綱について

[事務局] 大綱については、下記の提案があり、そのためのスケジュールを説明(冊子 4p～5p、資料1、資料2)

- ・市の案は、資料1の「第4次糸満市総合計画」の施策の大綱と体系をベースに素案を作成
- ・教育委員会の案は、資料2の「糸満市の教育の目標」をベースに素案を作成
- ・日程については、10月と1月に協議をし、大綱を決定していく予定

[市長] 参考資料の4p(大綱と教育基本法17条の関連性)については、教委委員会では周知されているのか。

[教育委員会] 国より2年前から話があり、委員会ではおおむね周知されていると思う。

[教育委員長] 市長としては大綱策定をどうお考えか。教育委員会では、第4次総合計画を踏まえて「教育の目標」を見直した経緯があると認識している。

[市長] 大綱をどう捉えているかだと思う。私としては、大綱は理念的部分と考えており、市民から見た場合に取組内容がわかりやすいものかと考えている。

[教育長] お互いの案とも総合計画を踏まえているということは理解していると思う。他市のように理念的なものを掲げて大綱としてい

るのもあり、それを具現化する取組みとしては、教育振興基本計画で挙げていくことを考えている。

[事務局] 補足として、今日で大綱を定めないといけないわけではない。事務局と教育委員会事務局で再度検討し、次回開催には大綱案を提示したいと思う。総合計画の見直しもあり、それも踏まえて検討していく。

[教育長] 国から教育振興基本計画を作るよう指示もあり、今年度は作成を予定しているが、総合計画の見直しと平行して進め、検討できる部分があると思う。

[事務局] 当然整合性を図りながらやっていかないといけないと考えています。また、期間についても4年に一度の見直しなどを検討していただけたらと考えている。

[吉川委員] 教育目標（資料2）と総合計画基本構想（資料1）との違いについてですが、教育の目標には「自然」があり、総合計画の「人や文化のつながるまち」には、「自然」はない。ただ、「自然」の反対語が「文化」であり、自然とどう付き合っていくのかは文化でもあります。そこで「人や文化がつながるまち」と聞いて、納得したのは、「人と文化」ではなく、「人や文化」ということ。その「や」というのが大事で、自然もありますよという感じも含まれていて、柔らかなニュアンスになるので、タイトルとしてはよいと思う。

せっかく糸満市という自然豊かなところですので、その辺も踏まえて、大綱を作るときには、お互いにあるものとなないものをうまくかみ合わせて作っていただきたいと思う。

[事務局] 総合計画にも環境の項目がありますので、そのあたりも大綱を作成するときは検討していく。

[教育委員長] 理念というか、いつでも、どこでも、転用できる表現のものがいいのかなと思うがどうか。

[事務局] 教育に関することなので、教育委員会事務局とも相談して、作っていきたいと事務局サイドでは考えている。そのあたりも踏まえ、次回までに提案する方向であるが、それでよろしいか。

[出席委員] （全員同意）